



(様式1)

令和4年9月13日

京丹後市議会議長 谷津伸幸 様

会 派 名 丹政会
代表者氏名 中野勝友

調査研究等計画書

下記のとおり計画しましたので届け出ます。

記

1 日程

令和4年10月17日(月)～18日(火)

2 場所

○ 日本青年館(東京都)

3 目的

(研修会)

● 第27回 清溪セミナー

テーマ：住民主体の地方自治を進めるために 他

4 該当する政務活動費の使途項目

研修

5 概算経費

328,200 円

6 参加議員名

池田恵一、中野勝友、東田真希、平井邦生

7 参考添付資料等

第27回 清溪セミナー(パンフレット)

研修行程表

[illegible]

第27回 SEIKEI SEMINAR

清溪セミナー

住民主体の地方自治

を進めるために

2022年10月17日(月)～10月18日(火)
日本青年館ホテル 8Fカンファレンスルーム

2日目 10月18日(火)

1日目 10月17日(月)

ー開講式ー 12:30～

講義 I 13:00～14:20

今あらためて地方創生を考える

講師：石破 茂 氏【衆議院議員】



鳥取県八頭郡八頭町出身。1986年衆議院初当選。防衛大臣、農林水産大臣などを歴任のち、09年に自由民主党政務調査会長、12年に党幹事長に就任。14年9月からおよそ2年間、国務大臣地方創生・国家戦略特別区域担当を務める。

講義 II 14:35～16:15

徳島県神山町 人口 5000人の小さな町はなぜ 進化し続けるのか

講師：大南 信也 氏【神山まるごと高専設立準備財団代表理事】



1953年徳島県神山町生まれ。過疎化した地域が生き残るための解決策を見出そうと創造的人材の誘致やITベンチャー企業のサテライトオフィス集積を軸に、グローバルでクリエイティブな地域活性化を展開。現在「神山まるごと高専」設立に奔走中。

講義 III 16:30～18:10

地方創生 議会と自治体が果たすべき役割

講師：木下 斉 氏
【(一社)エリア・イノベーション・アライアンス代表理事】



1982年東京生まれ。2009年に全国のまち会社による事業連携・政策立案組織である一般社団法人エリア・イノベーション・アライアンスを設立し代表理事就任。内閣府地域活性化伝道師や各種政府委員、地域活性化に資する地方企業の役員、顧問など多数。

※新型コロナウイルス感染状況を含めた社会情勢および主催者の都合によりプログラムが変更となる場合がございます。予めご了承ください。

主催：清溪セミナー実行委員会 共催：一般財団法人日本青年館

講義 IV 09:00～10:30

民学産公官の協働による コミュニティ創生とDX化の課題

講師：清原 慶子 氏【前三鷹市長】



吉林大学客員教授・ルーテル学院大学客員教授・前三鷹市長。慶応義塾大学大学院修了後、東京工科大学メディア学部部長・教授等を経て、2003年4月より三鷹市長を4期16年務め、現在は内閣官房こども政策参与、経済省統計委員会委員・行政評価局アドバイザー、文部科学省中央教育審議会委員等を務める。

講義 V 10:45～12:05

結婚・出産数が増加！残業や離職率は減少！ さらに業績が向上する働き方改革の方法とは 2000社の働き方改革コンサル事例から紹介

講師：小室 淑恵 氏【オンライン講義】
【株式会社ワーク・ライフバランス代表取締役社長】



2000社以上の企業へのコンサルティング実績を持ち、残業を減らして業績を上げるコンサルティング手法に定評があり、残業削減した企業では業績と出生率が向上している。「産業競争力会議」民間議員など複数の公務を歴任。2児の母。

ー昼食・全国情報交換会ー 12:20～13:45

講義 VI 14:00～15:15

若者が声を届け、 その声が響く社会を目指して

講師：能條 桃子 氏
【一般社団法人NO YOUTH NO JAPAN 代表理事】



1998年生まれ。慶応義塾大学院生。ハフポスト日本版U30社外編集委員。若者の投票率が高いデンマーク留学をきっかけに、2019年7月政治や社会の情報を伝えるInstagramメディアNO YOUTH NO JAPANを立ち上げ、団体創設。「参加型デモクラシー」ある社会をつくるために活動を展開。団体近著に「YOUTHQUAKE～U30世代がつくる政治と社会の教科書～」。

ー開講式ー 15:15～15:30



議員同士の全国ネットワーク「清溪セミナー」に参加しませんか！

清溪セミナーは平成9年度にスタートし、今年で27回目。埼玉県議の目録に就く100周年を迎えた日本青年館を舞台に、超党派の地方議員を主体とした実行委員会形式で、その時々にあったテーマを学ぶ場として企画を繰り上げ、好評の下に実施してきました。今年度のプログラムは、1日目は地方創生や経済の現場からの発信、2日目はワークライフバランスや若者の政治参加など、多様な視点での企画となっており、私も実行委員会として楽しみでなりません。講師陣のうち、2日は全て女性講師です。20代の講師がおられるのも他のセミナーとの違いだと感じています。統一地方選挙を目前とした時期に、ぜひ、これらの視点を学び、地元を持ち帰って頂ければ幸いです。また、清溪セミナーの良いところは、情報交換をできる仲間、本音で議論できる仲間が全国に広がる点でもあります。ぜひ、この場を、情報交換や講師との交流の時間としても、お使いください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



実行委員長（福岡県飯塚市議会議員7期）江口 徹

第27回 清溪セミナー

主催：清溪セミナー実行委員会 共催：一般財団法人日本青年館

日時：2022年10月17日(月)～10月18日(火)

会場：日本青年館ホテル8Fカンファレンスルーム(250㎡)

参加対象：地方議会議員等100名限定(他オンライン参加有)

※新型コロナウイルスの感染状況により来場参加者数を変更する場合があります。

参加申込：下記の申込書に記入し、FAXもしくはメールで下記までお送りください。受領後に請求書をメールにてお送りいたします。

また、公式ホームページの申込フォームからお申込みいただけます。

<https://bit.ly/3lBD70F>



申込締切：2022年10月5日(水) 17:00 必着

参加経費：参加費 29,000円(税込) ※録画配信の視聴2ヵ月付

18日昼食・情報交換会 1,900円(税込) ※希望者のみ
(コーヒー・デザート付)

宿泊：日本青年館ホテルでの宿泊はネット予約またはホテルバックで利用できます。ご予約は下記QRコードより各自をお願いいたします。

<https://nippon-seinenkan.or.jp/>



日本青年館ホテル 〒160-0013 東京都新宿区西ヶ丘4-1

清溪セミナー実行委員会事務局

一般財団法人日本青年館公益事業部内

〒160-0013 東京都新宿区西ヶ丘4-1 5F

渋谷/田中

TEL 03-6452-9012(平日9時～17時)

FAX 03-6452-9026

MAIL selkei-seminar@nippon-seinenkan.or.jp

オンライン受講について

今年もオンライン受講を実施します。当日会場にお越し頂けない方は是非ご活用ください。

なお、お一人ずつのお申し込みをお願いいたします。

○参加費：22,000円

○1日のみの参加は18,000円

下記申込書の所定欄に視聴を希望する日にちに○をつけてください。オンライン受講をお申し込みの方には「オンライン受講者用ご連絡」をメール送信させていただきます(9月初旬から)。オンライン受講には下記の2つの参加形態をお選びいただけます。

1) ライブ視聴参加

ZOOMを使用したリアルタイム配信となります。当日はZOOMのチャット機能を使い講師への質問も受け付けます。ZOOMのアドレスを開催日1週間前にメール送信いたします。

2) オンデマンド視聴参加

セミナー当日ご都合のつかない方向けに、セミナー終了後に録画配信によるオンデマンド視聴をお選びいただけます。期間は11月1日より12月末日となります。

■来場によるご参加および、上記1)のライブ視聴参加の方も、オンデマンド視聴をご利用いただけます。

申込記入欄

FAX: 03-6452-9026

※上記QRコードの公式サイトからダウンロード可能です

所 属 (国会名・会派名等)	(議員以外の方は勤務先をご記入ください)		
ふりがな 名 前		携帯電話	
		FAX	
住 所	〒	MAIL	日常的に受信できるPCアドレス
参加形態 (該当項目に丸印)	A. 日本青年館に来場参加 ※録画配信の視聴可	B. 当日のライブ視聴参加 (17日・18日・両日)	C. 後日オンデマンド配信を視聴 (17日・18日・両日)
領収書の要・不要	不要・必要 ▶ 宛名: 国会名・会派名・名前・その他 ()		
18日の昼食情報交換会(税込1,900円) ※来場参加者のみ		申し込みます ・ 申し込みません	